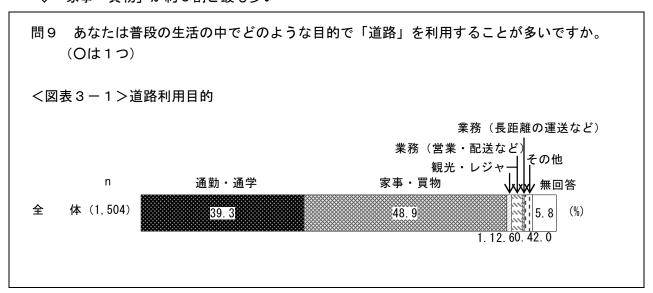
3 道路整備について

(1) 主な道路利用内容

◇「家事・買物」が約5割と最も多い



普段の生活の中で道路を使用する目的を聞いたところ、「家事・買物」(48.9%)が約5割と最も多く、次いで「通勤・通学」(39.3%)が約4割となっている。(図表3-1)

【地域別】

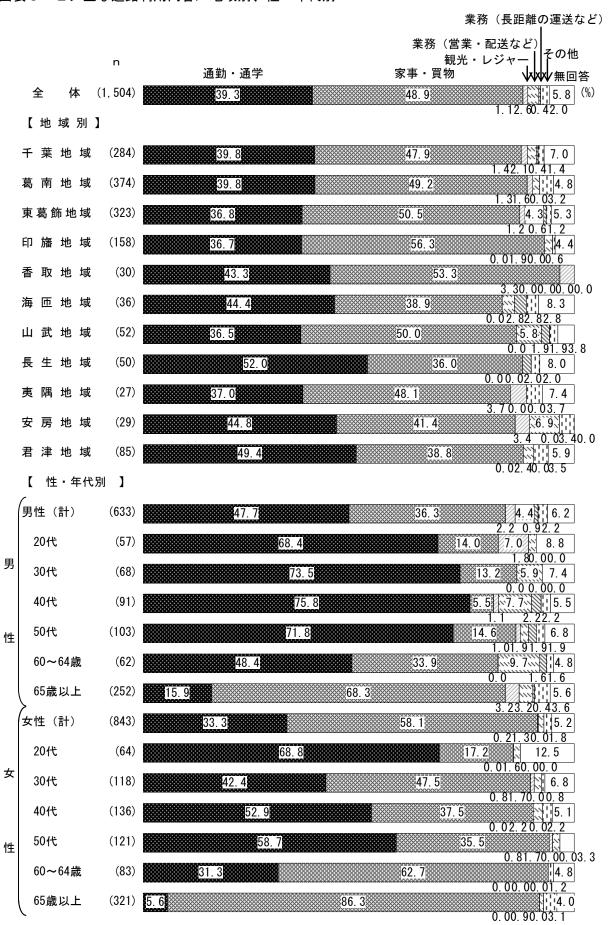
地域別にみると、「家事・買物」は"印旛地域"(56.3%)で5割台半ば、「通勤・通学」は"長生地域"(52.0%)で5割を超えて高くなっている。(図表3-2)

【性・年代別】

「家事・買物」は女性 (58.1%) の方が約 6 割と高く、性・年代別でみると女性の65歳以上 (86.3%) で8割台半ば、男性の65歳以上 (68.3%) で約 7割、女性の60~64歳 (62.7%) で 6割を超えて他の年代に比べて高くなっている。

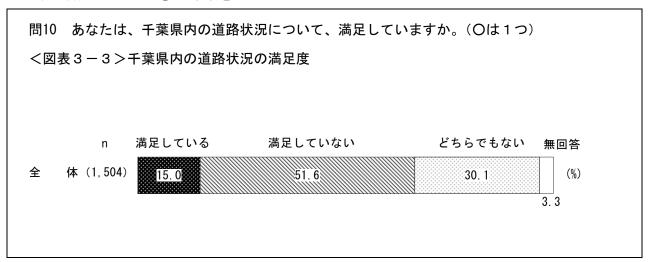
「通勤・通学」は男性 (47.7%) の方が約 5割と高く、性・年代別でみると、男性の40代 (75.8%)、男性の30代 (73.5%)、男性の50代 (71.8%) で 7割以上、女性の20代 (68.8%)、男性の20代 (68.4%) で約 7割と他の年代に比べて高くなっている。 (図表 3-2)

<図表3-2>主な道路利用内容/地域別、性・年代別



(2) 千葉県内の道路状況の満足度

◇「満足していない」が半数を超える



千葉県内の道路状況について満足しているかを聞いたところ、「満足している」(15.0%)が1割台半ばとなっている。一方、「満足していない」(51.6%)が5割を超えている。(図表3-3)

【地域別】

地域別にみると、「満足している」は"海匝地域"(27.8%)で約3割と他の地域に比べて高くなっている。

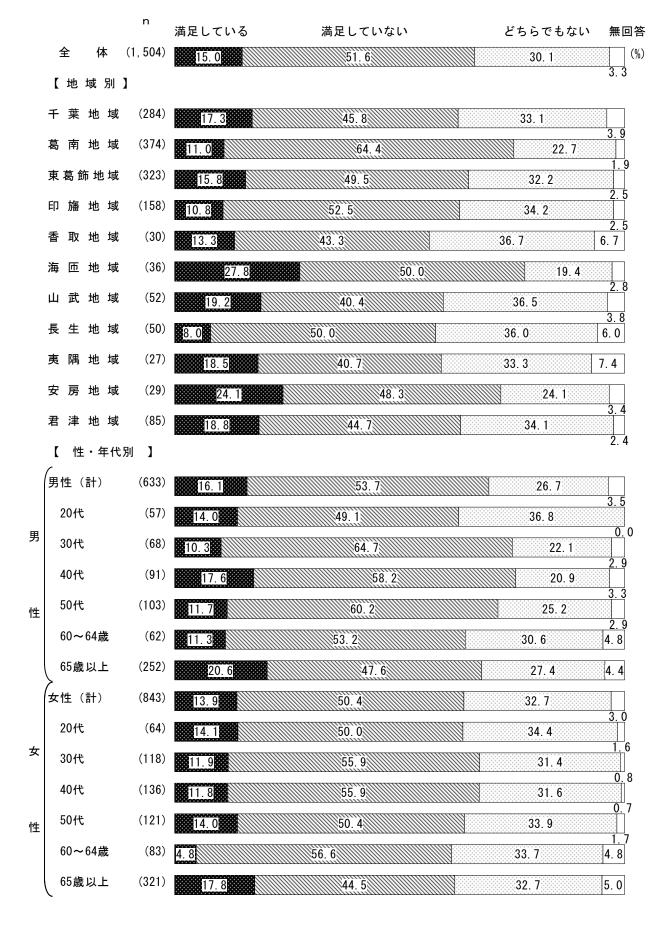
一方、「満足していない」は"葛南地域"(64.4%)で6割台半ばと他の地域に比べて高くなっている。(図表 3-4)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「満足している」は男性65歳以上(20.6%)で2割と他の年代に比べて高くなっている。

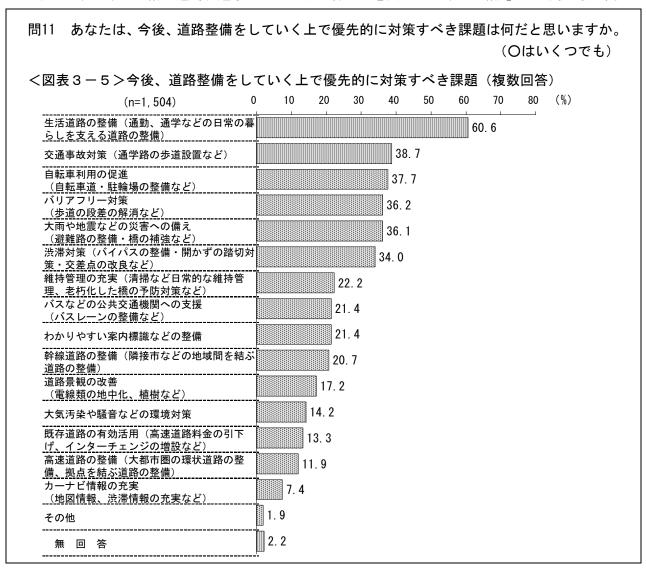
一方、「満足していない」は男性の30代(64.7%)で6割台半ばと他の年代に比べて高くなっている。 (図表3-4)

<図表3-4>千葉県内の道路状況の満足度/地域別、性・年代別



(3) 今後、道路整備をしていく上で優先的に対策すべき課題

◇「生活道路の整備(通勤、通学などの日常の暮らしを支える道路の整備)」が6割と最も高い



今後、道路整備をしていく上で優先的に対策すべき課題としては、「生活道路の整備」(60.6%)が6割と最も高い。以下、「交通事故対策」(38.7%)、「自転車利用の促進」(37.7%)、「バリアフリー対策」(36.2%)、「大雨や地震などの災害への備え」(36.1%)、「渋滞対策」(34.0%)が続く。

(図表 3 - 5)

【地域別】

地域別にみると、「生活道路の整備」は"葛南地域"(67.6%)で約7割、「自転車利用の促進」は"葛南地域"(48.1%)で約5割で他の地域と比べて高くなっている。

「バリアフリー対策」は"葛南地域"(42.5%)で4割以上と他の地域に比べて高くなっている。 「渋滞対策」は"葛南地域"(40.4%)で4割と他の地域に比べて高くなっている。

「バスなどの公共交通機関への支援」は"印旛地域" (27.8%)で約3割と他の地域に比べて高くなっている。

「わかりやすい案内標識などの整備」は"夷隅地域"(40.7%)で4割、"長生地域"(38.0%)で約4割と他の地域に比べて高くなっている。

「幹線道路の整備」は"海匝地域"(38.9%)、"安房地域"(37.9%)で約4割と他の地域に比べて高くなっている。(図表3-6)

【性・年代別】

「生活道路の整備」は女性(64.2%)の方が6割台半ばと高くなっている。

「交通事故対策」は女性の40代(51.5%)、女性の20代(50.0%)で5割以上と高くなっている。 「バリアフリー対策」は女性(40.7%)の方が4割と高く、特に女性の60~64歳(49.4%)、女性65歳以上(48.0%)で約5割と高くなっている。

「大雨や地震などの災害への備え」は女性30代(47.5%)で約5割と高くなっている。

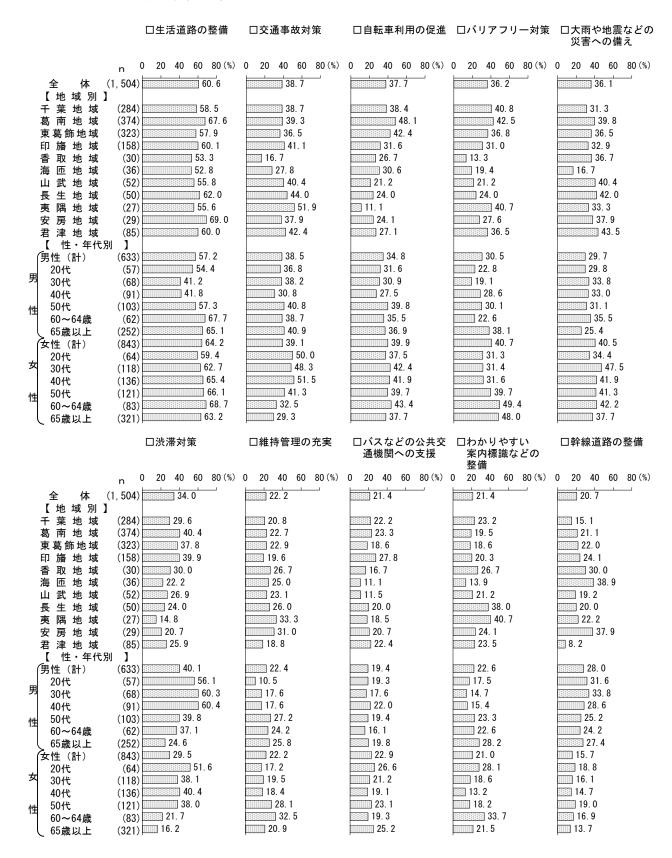
「渋滞対策」は男性(40.1%)の方が4割と高く、特に男性40代(60.4%)、男性30代(60.3%)で6割を超え、男性20代(56.1%)で5割台半ばと高くなっている。

「維持管理の充実」は女性60~64歳(32.5%)で3割を超えて高くなっている。

「わかりやすい案内標識などの整備」は女性 $60\sim64$ 歳(33.7%)で3割台半ば、男性65歳以上(28.2%)、女性20代(28.1%)で約3割と高くなっている。

「幹線道路の整備」は男性(28.0%)の方が約3割と高く、特に男性30代(33.8%)で3割台半ば、男性20代(31.6%)で3割を超えて高くなっている。(図表3-6)

<図表3-6>今後、道路整備をしていく上で優先的に対策すべき課題(複数回答) /地域別、性・年代別



このほかに、「道路整備について」やここまでの質問(問9~問11)について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、360人から回答が寄せられた。一部抜粋して ご意見を記載するものとする。

■「道路整備について」の自由回答(抜粋)

- ○歩道のブロックがずれていたり、歩いている時は気づかないが、ベビーカー、車椅子などを押しているとつっかかることが多い。(女性、50代、葛南地域)
- ○舗装工事をしているかと思えば、すぐに掘り返している状態でデコボコ状態が長期にわたり継続しているので、掘り返す必要がある状態が発生すれば、横の連携をとってまとめてやってもらいたい。(男性、65歳以上、千葉地域)
- ○道路に立木の枝が出て、車を運転する際大変見透しが悪く、危険な箇所がある。樹木が多いのは大変良いが、道路際の整備はもっと安全になる様にお願いしたい。(男性、65歳以上、長生地域)
- ○館山道は非常に便利なのに、一車線しかない区間があるので、すべて2車線にして欲しい。圏 央道も同じ。(男性、20代、君津地域)
- ○千葉県は観光地が多いのに交通の不便さがあり、根本的に高速道路等を拡充してほしい。 (男性、65歳以上、東葛飾地域)
- ○子供達の通学道路の整備をしっかりやって欲しい。歩道が整備されていない通学路をしっかりと安全に歩けるようにしてほしい。(女性、65歳以上、夷隅地域)
- ○自転車専用道路が欲しい。車道と歩道、どちらを走って良いのか…。道路が狭い。運転する側からも、危ない。(女性、40代、葛南地域)
- ○常に感じている事ですが、地震及び災害の時に、現在日本の国がほとんど電柱がたって居る為、 電線類の地中化がとても重要な事と思っています。景観より何よりも、災害の時を考えると、 早く地中化が必要ではないでしょうか? (女性、65歳以上、東葛飾地域)